

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	市民安全課長	片瀬 由久
防安-10 交通安全対策事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	市民安全課
総合計画上の位置付け		分野	総合交通	施策の方針
				交通安全意識の高揚

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市民等	・鎌倉市の交通安全を推進するため、市内交通関係機関及び団体相互の連絡を密にし、総合的・効果的な交通安全対策を推進し、交通事故防止を図るための各種事業を実施した。 ・スクールゾーンの交通安全対策として、カラー舗装等を実施した。 ・富士見町駅下横断歩道に、交通誘導員を通学時間帯に配置した。		
意図	交通環境の改善を図り、関係機関等との連携により、交通安全教育をはじめ各種交通安全対策を推進し交通事故による死傷者数の減少を図るため。			
効果	交通事故及び死傷者の減少を図る。			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考	
	人口	177,243人	人口		
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)	
事業の対象者数	177,243人	事業の対象者数	177,464人		
事業の対称者数	177,243人	事業の対称者数	177,464人		
運営資源状況	当初予算(千円)	17,803	決算値(千円)	17,241	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	5	その他		
	一般財源	17,798	一般財源	17,241	
事業経費運営	人員配置数	2.5	人員配置数	2.5	
	人件費(千円)	19,356	人件費(千円)	18,989	
	総事業費(千円)	37,159	総事業費(千円)	36,230	
市民1人当りの経費(円)	210	市民1人当りの経費(円)	204		
対象者1人当りの経費(円)	210	対象者1人当りの経費(円)	204		

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	本市の交通事故は、高齢者・二輪車・自転車の関係する事故が、高い割合を占めている。				
課題解決のために行った平成26年度の取組	小・中・高校生向けの自転車教室や高齢者向け交通安全教室の実施。警察署等の関係機関・団体と連携しての交通安全キャンペーンの実施。「鎌倉市自転車安全総合推進計画」に基づく施策の一つとして、“自転車左側通行”の路面標示を実施。			<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	依然として、高齢者・二輪車の関係する交通事故が、高い割合を占めている。				
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない			
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない			
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある			
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある			
有効性	事業の成果は得られているか	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある			
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である			
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない		
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 鎌倉・大船交通安全協会等	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	⇒ 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	市内の交通関係機関、団体等と連携・協力し、さらなる効果的な交通安全対策を推進していく。		
総評	子どもから高齢者まで、各世代に応じた交通安全教育の充実を図る。自転車の安全な利用の促進に関する施策を推進していく。市内交通関係機関等との連携を密にし、総合的・効果的なスクールゾーン等での交通安全対策を推進していく。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	平成26年中の交通事故発生件数(上段:交通事故発生件数、下段:人口千人当たり交通事故発生件数)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	647	1,519	571	1,268	929	1,658		163	172
	3.74	3.61	2.40	4.93	4.77	4.08		2.83	3.78
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	本市の平成26年中の人口千人当たり交通事故発生件数は、県内平均(3.34)より、若干下回っており、さらなる交通事故の減少を目指していく。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	年間交通事故死者数を0人にする。						単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
「第9次鎌倉市交通安全計画(平成23年度～27年度)」の目標値。平成28年度以降については、第10次計画の中で設定する。	目標値	0	0								
	実績値	2									
	達成率	#DIV/0!									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	人命尊重の理念に基づき、交通事故による死傷者数を限りなくゼロに近づけ、交通事故のない社会の実現を目指す。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--